

ちょうよう保育園 完成

昨年7月から建築工事が進められてきた「ちょうよう保育園」が今年2月に完成し、3月29日に竣工式が行われました。村議会議員をはじめ、地元区長など多くの関係者が出席しました。式では、長野村長のあいさつのほか、保育園建設のため土地を提供された今村倫昭さん（川後田）へ感謝状が長野村長より贈られました。

同保育園は、床面積1,743.86㎡、木造平屋建て一部鉄骨造。一時保育室や広々としたプレースペースも完備。

式終了後は出席者による施設見学会も行われました。

竣工式前日の28日には、長陽中学校1・2年生がボランティアで、3つの旧保育所から新保育園への荷物搬入や、花壇の花植えを行いました。



- ①竣工したちょうよう保育園園舎
- ②長野村長から代理で感謝状を受け取る今村ユミ子さん
- ③あいさつを述べる長野村長
- ④整備された一時保育室
- ⑤給食が作られる厨房
- ⑥畳のスペースも完備された「みかん組」の保育室
- ⑦広々としたプレースペース
- ⑧新しい遊具が並び園庭
- ⑨ボランティアで荷物を新園舎へ運び込む長陽中学校の生徒たち



オープニングセレモニーのくす玉割り



担任の先生から名前を呼ばれ元気に返事をする園児たち

新しい保育園でたくさん遊ぼうね

4月4日、村内3保育所での入園式が行われ、白水119人、久木野83人。

今年度初めての入園式となったちょうよう保育園では、136人が入園。式の前に、開園式が行われ、ちょうよう保育園の「石碑」の除幕式や、くす玉割りで開園を祝いました。3園それぞれから園児が集まりましたが、早速友達になり、式では、担任の先生から一人一人名前を呼ばれると元気に返事をしていました。